

平成24年 2月 7日

報道機関 各位

東 北 大 学

**「東北大学サイエンスカフェ」、「東北大学リベラルアーツサロン」
2012年度前期プログラムのご案内**

「東北大学サイエンスカフェ」は、コーヒーカップを片手に市民と研究者がサイエンスについて気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。また、文系研究をテーマとする「東北大学リベラルアーツサロン」もあわせて開催しております。

については、2012年度前期のプログラムについて別紙のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

ぜひ市民の皆様に多数ご参加いただきたく、記事およびカルチャースクールやイベントコーナーへの掲載方、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：

東北大学サイエンスカフェWGコーディネーター 吉澤誠教授

東北大学総務部広報課 TEL:022-217-4816

東北大学サイエンスカフェホームページ <http://cafe.tohoku.ac.jp/>



Tohoku University
Science Café
東北大学 サイエンスカフェ

Tohoku University
Liberal Arts Salon
東北大学リベラルアーツサロン

Tohoku University Science Cafe & Liberal Arts Salon
東北大学 サイエンスカフェ & リベラルアーツサロン
会場:せんだいメディアテーク1F

誰でも自由に無料でご参加いただけます。中高生、大学生、社会人の皆様のご参加をお待ちしております。

[2012年度前期プログラム]

サイエンスカフェ第79回 4月27日(金)

2011年ノーベル生理学・医学賞
『自然免疫』って何?

倉田 祥一朗 (東北大学大学院薬学研究所 教授)

サイエンスカフェ第82回 7月27日(金)

エンジョイドNA
～よくわかる遺伝子組み換え植物～

鳥山 欽哉 (東北大学大学院農学研究所 教授)

サイエンスカフェ第80回 5月25日(金)

スピント半導体を使った
省エネルギー集積回路

大野 英男 (東北大学電気通信研究所 教授)
(東北大学省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター センター長)

サイエンスカフェ第83回 8月31日(金)

素粒子から物質がどう作られた?
～原子核の放つガンマ線から宇宙の物質の起源を探る～

田村 裕和 (東北大学大学院理学研究科 教授)

リベラルアーツサロン第16回 6月8日(金)

伝統芸能をテクノロジーで未来に伝える

渡部 信一 (東北大学大学院教育情報学研究所 教授)

リベラルアーツサロン第18回 9月14日(金)

「気になる」子どもと発達障害

本郷 一夫 (東北大学大学院教育学研究科 教授)

サイエンスカフェ第81回 6月29日(金)

秩序ってなに?
～『準結晶』に見えてくるもの～

蔡 安邦 (東北大学多元物質科学研究所 教授)

サイエンスカフェ第84回 9月28日(金)

ことばが生まれる!
～神経生物学から起源を探る～

大隅 典子 (東北大学大学院医学系研究科 教授)

リベラルアーツサロン第17回 7月13日(金)

神話と首狩の宗教民族学

山田 仁史 (東北大学大学院文学研究科 准教授)

○ テーマ・講師等については予告なく変更する場合がございます。

知から、力。

楽しい「知」の最先端の話。
コーヒー片手に気軽に誰でも参加できる、

参加費 無料
FREE

事前申込は
不要です

知を愉しむから、リベラル

DNAは食べられる。

テクノロジーは伝統を伝えられるか。

私たちが持っている「免疫システム」

準結晶は物質科学に何をもたらしたか

「気になる」子どもの秘密

■会場:せんだいメディアテーク ■時間:18:00~19:45

お問い合わせ:東北大学総務部広報課 TEL. 022-217-4977

○ 開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承ください。

東北大学 サイエンスカフェ



<http://cafe.tohoku.ac.jp/>





「サイエンスって、むずかしい」、[質問したいことがあるけれども誰に聞いたらよいかわからない]サイエンスカフェとは、そう思っている人たちと科学者が、コーヒーカップを片手にサイエンスについて気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

最初に、取り上げた話題に関する最新の研究成果を講演者が分かりやすく紹介します。次に、ラウンドテーブルごとのトークタイムとして、それぞれのテーブルに東北大学の教員・学生がファシリテーターとして参加し議論します。最後は、全体的な質疑応答の時間とし、ラウンドテーブルでの議論で出た質問に講演者が答えます。

会場:せんだいメディアテーク1F 時間:18:00~19:45

4月27日(金)

第79回 サイエンスカフェ

2011年ノーベル生理学・医学賞
「自然免疫」って何?

倉田 祥一郎
(東北大学大学院薬学研究所 教授)



2011年のノーベル賞生理学医学賞は、ブルース・ボイトラー博士とジェームズ・ホフマン博士のお二人が「自然免疫の活性化に関わる発見」により、ラルフ・スタインマン博士が「獲得免疫における樹状細胞の役割の解明」により受賞されました。私たちが持っている免疫システムがどのようにして活性化されるのか、その原理を明らかにした研究です。今回のサイエンスカフェでは、受賞理由である免疫システムの活性化について、そこで重要な働きを持つ「自然免疫」を中心に話題を提供します。

5月25日(金)

第80回 サイエンスカフェ

スピントロニクスを使った
省エネルギー集積回路

大野 英男
(東北大学電気通信研究所 教授
東北大学省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター長)



電子の電荷とスピンの両方を使うスピントロニクスにより、省エネルギーの集積回路が実現できると期待されています。これにまつわる物理、材料科学、電子工学について俯瞰すると共に、世界のトレンドを決めるダイナミズムとそれがもたらす社会的インパクトについて考えます。

6月29日(金)

第81回 サイエンスカフェ

秩序ってなに?
~「準結晶」に見えてくるもの~

蔡 安邦
(東北大学多元物質科学研究所 教授)



準結晶の発見は高温超伝導と並ぶ20世紀後半における新物質の2大発見でありますので、シェヒトマン博士は2011年ノーベル化学賞を受賞しています。本講演では、準結晶とは何か、また準結晶が物質科学に何をもたらしたか、について分かりやすく解説します。

7月27日(金)

第82回 サイエンスカフェ

エンジロイドDNA
~よくわかる遺伝子組み換え植物~

鳥山 欽哉
(東北大学大学院農学研究所 教授)



「DNAを見たこと、食べたことありますか。」からはじまり、マジックショーやドラえものの道具等を使いながら、遺伝子組み換え植物の作り方や現状をわかりやすく、「笑いあり、感動あり!」でお話しします。

8月31日(金)

第83回 サイエンスカフェ

素粒子から物質がどう作られた?
~原子核の放つガンマ線から宇宙の物質の起源を探る~

田村 裕和
(東北大学大学院理学研究科 教授)



物質は素粒子クォークからできていますが、宇宙のどこでどのようにクォークから原子核が作られ物質になったのかは謎だらけです。地球上に存在しない「奇妙なクォーク」を使って「奇妙な原子核」を人工的に作りその謎に挑む我々の研究を紹介します。研究には原子核の放つ放射線を測る検出器が不可欠です。皆さんにも簡単な検出器を手作りしてもらい、放射線を測ってみます。

9月28日(金)

第84回 サイエンスカフェ

ことばが生まれる!
~神経生物学から起源を探る~

大隅 典子
(東北大学大学院医学系研究科 教授)



人間らしさの特徴の一つに「言語」を操ることがあります。「ことば」の起源の問題は従来、言語学や発達心理学などの研究分野において研究されてきましたが、歌をコミュニケーションの手段とする鳥類など、他の生物との比較からもアプローチされています。さらに、言語に関わる FOXP2 という遺伝子があることもわかってきました。講演では、神経生物学がどのように言語の起源に迫ることができるかについてご紹介します。



ようこそ Liberal Arts Salon へ。

リベラルアーツの語源は古代ギリシア語での「人間を自由にするための学問」にありますが、現代では大学における幅広い分野の教養を身につけるための教育という意味を指すことが一般的です。東北大学リベラルアーツサロンでは幅広い文系研究の中からテーマを選び、中高生、大学生、社会人の皆様に、専門の講師がわかりやすく説明します。

会場:せんだいメディアテーク1F

時間:18:00~19:45

せんだいメディアテークや、講師と直接議論しやすいコンパクトなスペースを会場に、年6回のペースで開催します。お話の後では参加者の皆さんと講師が、お茶を飲みながら会話に興じるサロンの雰囲気、質問を交わしていただきます。予約は不要、無料です。誰でもその場で飲み物を片手に気軽に参加できるスタイルです。

6月8日(金)

第16回 リベラルアーツサロン

伝統芸能を
テクノロジーで未来に伝える

渡部 信一
(東北大学大学院教育情報学研究所 教授)



昔から伝わる伝統芸能を最先端のテクノロジーであるモーションキャプチャを活用してデジタル化し、継承(教育)をサポートしようとしています。テクノロジーにより本当に伝統芸能は伝えることが可能なのかを考えます。

7月13日(金)

第17回 リベラルアーツサロン

神話と首狩の
宗教民族学

山田 仁史
(東北大学大学院文学研究科 准教授)



仙台市小鶴新田にまつわる、悲しい死を遂げた女性の伝説。東インドネシアに伝わる、ココヤシから生まれた少女の神話。両者をつなぐ糸は? 東南アジアにみられた首狩習俗との関係をまじえ、宗教民族学の視点からお話しします。

9月14日(金)

第18回 リベラルアーツサロン

「気になる」
子どもと発達障害

本郷 一夫
(東北大学大学院教育学研究科 教授)



知的な遅れはないものの、自分の行動がコントロールできない、友だちとのトラブルが多いといった特徴をもつ「気になる」子どもの問題について考えます。「気になる」子どもと発達障害との関係、目立たない女の子の特徴、幼児から高校までの子どもの発達に応じた接し方について話をします。

詳しい内容はWEBで! <http://cafe.tohoku.ac.jp/>

せんだいメディアテーク

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 tel: 022-713-3171
<http://www.smt.jp/>

○交通のご案内

地下鉄: 仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。「公園2」出口から徒歩6分。
バス: JR仙台駅から「定禅寺通経由交通局大学病院」行きで10分。「メディアテーク前」下車。

